



熊野町立熊野第三小学校
第5学年 学年通信
令和4年4月26日(火)
5月号

授業参観 ありがとうございます

先週の金曜日は、お忙しい中、授業参観に来ていただき、ありがとうございました。5年生になって初めての参観日でした。子供たちの様子はいかがでしたでしょうか。

5年生になり、教科担任制で教科ごとに指導者が替わる、中学校と同じ体制で学習を進めております。今回の参観日では、担任が受けもっている教科で、1組が算数科、2組が社会科での授業を行いました。4月は学習が始まったばかりで、どの教科も1年の学習のスタートとなる学習内容でした。内容がより専門的になったり、初めて出会う学習であったりするので、子供たちも興味関心をもって意欲的に学習している一方で、教科による進め方の違い、教室移動、授業の準備など、学習規律を整える面で戸惑いや難しさがある子供たちもいます。これから一旦ゴールデンウィークをはさみ、新しく始まった学校生活に一息つくこととなります。しっかり心と体を休めて、ゴールデンウィーク明けからは教科担任制の学習の進め方に慣れながら、5年生としての学校生活をしっかり営むことができるようにしていきたいと思えます。学校生活について、子供たちの成長についてなど、何かお困りなことがございましたら、遠慮なく学校までご相談いただけたらと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

春の遠足について

別紙で学校からお知らせしています。下記のように遠足を実施いたしますので、準備等よろしくお願いいたします。天気が心配されますが、3年生と一緒にいきます。高学年らしさを発揮して、仲良く楽しく遠足を楽しみたいです。

【日にち・場所】

令和4年5月2日(月) 9:30~14:30
レークパーク本庄

【日程】

8:35 1年生を迎える会
9:45 出発
11:00 到着
~ 3年生と交流(活動・昼食)
13:45 出発
14:30 下校
※家の近い児童は、途中で下校していきます。

【服装】

赤白帽子 基準靴 名札 動きやすい服装

【準備物】

弁当 水筒 タオル しき物 ハンカチ
ティッシュ ゴミ袋 お手拭き
マスク(予備) 連絡ノート(検温表に記入して)

【その他】

- ・児童クラブ以外で下校場所が変更の場合、担任まで連絡をお願いします。
- ・中止の場合、午前7時10分に緊急メールでお知らせします。5校時授業で、14時45分下校です。弁当が必要です。
- ・当日の検温については、いつものカードに記入していただき、朝忘れずに持ってきてください。

お知らせ

☆引き渡しカード☆

4月初めに提出していただいた引き渡しカードのコピーを持ち帰らせますので、各家庭で保管をお願いいたします。

☆裁縫セットの注文について☆

参観日の日に、子供たちに注文用の封筒を配付しています。おつりのないよう代金を入れて封をしていただいた後、今週中に学校までご提出ください。

☆野外活動説明会☆

5月19日(木)が参観日となっており、5校時 野外活動説明会、6校時 学年懇談会を行います。お忙しい中ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

現在のところ、**6月8日(水)~6月10日(金)の2泊3日**で、**国立江田島青少年交流の家**にて野外活動を実施する予定にしています。詳細につきましては、説明会当日お知らせいたします。

家庭学習の記録について

4月号にて、家庭学習について、「家庭学習を毎日続けることで、学習習慣が身に付き、子供たちの考える力や表現力、集中力や課題発見力などが身に付き、目標をもって豊かに生きる力の育成につながる」ことをお知らせいたしました。

4月の様子から、5年生では、「**家庭学習の時間を自分で管理し、やり切る**」「**自主勉強を計画的にできるようにすること**」に特に取り組みながら、家庭学習の習慣化を図っていきたく思います。そのため、次のような「家庭学習の記録」を子供たちに持たせて取り組みを始めました。自分で記録をすることになりますが、保護者の皆様も時々気にしていただき、子供たちに声掛けやアドバイスをしていただけたらと思います。

かかった時間を記録します。

1週間で5ページ以上やれるよう、自分で計画を立てます。学習内容も自分の力(課題)に合ったものを選びます。

宿題	分	宿題	分	宿題	分	宿題	分	宿題	分	宿題	分	宿題	分	
25日	自主	分	自主	分	自主	分	自主	分	自主	分	自主	分	自主	分
5月	国語(漢字)				社会(国旗調べ)		理科(顕微鏡の使い方)		算数(計ド)			家庭科(昼ご飯メニュー)		
1日	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	

自主学習の状況を振り返り、計画以上ができたなら◎、計画通りできたなら○、できなかったら△ をつけます。

計画通りできなかった場合は、別日に実施することで、計画の修正をする力をつけることをねらいます。



4月の生活の様子から



5年生は、学年が変わっても、休み時間に大半の子供たちがドッジボールをして楽しんでいます。先日、2組の何人かの男子が、「休み時間にドッジボールをしていて困ったことがあります。」と相談をしにきました。話を聞くと、1組が低学年の兄弟を入れてドッジボールをしていて、「なぜ、勝手に入れているのか。5年生だけの真剣ドッジボールができないじゃないか。」また、「その子をねらったら、ねらった自分たちが強い口調で責められて、とても嫌な思いをしている。」という訴えであることが分かりました。

そこで、1組で早速2組からそういう訴えがあったことを話してみると、「低学年と一緒に遊んであげるのも高学年の役目なのに、一緒に遊んであげるのはいけないのか。」「自分たちだって、悪口を言われて嫌な思いをしている。」といった声が出されました。このままだと、今まで楽しんでやっていたドッジボールができないなと思っていたところ、1組のある男の子が「なぜ、勝手に入れたの?」と、2組の思いを代弁するように、1組のみんなに問いかけました。それに対して、「1年生は入学したてで、まだ遊び方が分からないから、一緒に遊んであげたいんだ。」「高学年のドッジボールと一緒にしたいと言っていたから、入れてあげるんだ。」と、何人かがなぜ一緒に遊ぶようになったかを説明してくれました。そうすると、質問した男の子も納得。そこで、1組担任の大屋が、みんなに「高学年として考えて行動してあげたんだね。それはいいことだね。でも、そのことは、2組のみんなは知っているのかな。」と問いかけました。大半の子供たちはここで気付いてくれたようで、説明が足りてなかったことに気付くとともに、そのことで自分たちも強い口調になっていたことに心当たりがあるということで、相手の2組から言われて嫌だけれど、自分たち1組も同じように嫌なことを強い口調で言っているということを自覚することができました。それを踏まえて、2組には「なぜ低学年を入れてドッジをさせたのか」という経緯を話し、今後の遊び方を考えたいと提案するとともに、そのことで自分たちが強い口調になってしまったことを謝り、反対に、2組にも強い口調で言われて嫌だったことがあるのでやめてほしいことを伝えに行くことにしました。

1組の話聞いて、2組も事情を理解して、これからは「大休憩は5年生だけで本気ドッジをする。昼休憩は低学年の子も入れて、みんなで仲良く遊ぶ。」という遊び方を決めました。また、1組も2組に強い口調で言われて嫌だったことがあるということを伝え、1組も2組もどちらも嫌なことを強い口調で言い合っていることについて考えました。1組のある男の子が、「相手の立場で考えたら嫌なことを言っているよね。」とつぶやいていましたが、1組も2組も「相手の立場や気持ちを考えて話す」ことができおらず、自分たちが言われて嫌だったという主張はしていたのですが、じゃあ自分の言い方はどうだろうかと振り返ることができなかつたところに、今回の問題はあったということが分かりました。

これから、1組も2組も楽しくドッジボールをしていく上で、「事情をきちんと話すこと」「相手の立場や思いになって、言われて嫌なことは言わない」ことを守ることを確かめ合いました。

今回は、2組の何人かの男の子の相談から分かった出来事でしたが、これまでも似たようなことは起きていたようです。今回のことをきっかけに、相手のことを考えて「思いやり」の気持ちをもって

行動することや、何か起きた時には、今回のように、先生や大人に相談をして、話し合いを通して、お互いの気持ちや思いを明らかにしながら折り合いをつけ、みんなが最善の方策を考えていくことを、これからの学校生活でも大切にしていきたいです。

また、1組の低学年のことを考えた行動も、高学年として頼もしいなと感じました。たてわり活動や掃除場面だけでなく、こういった何気ない生活場面の中でも、上級生としてどのような行動やふるまいを行うべきか、一人一人が考えて判断し行動することがこれからも必要です。

そうやって、よりよい自分たちに「チェンジ」して、1年後、熊野第三小学校のリーダーとして活躍していけるよう、成長していくことに期待したいと思います。